

## 目次

最新情報 .....	1
新機能 .....	1
V1.02 / CPLD V24の追加 .....	1
メンテナンス .....	1
V1.02 / CPLD V24の修正 .....	1
V1.01の修正 .....	1
ファームウェア・CPLDのバージョン確認 .....	2
ファームウェア・CPLDのアップデート手順 .....	2

## 最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

## 新機能

### V1.02 / CPLD V24の追加

- 1080/60pの映像信号の入出力に対応しました。
- 192kHzのHDMIオーディオ入出力に対応しました。

#### メモ

ファームウェアのアップデート後、CPLDのアップデートしてください。

## メンテナンス

### V1.02 / CPLD V24の修正

- ホールド機能が働いている状態でUSB電源を抜き電池駆動に切り換えると、電池残量が正しく表示されない不具合を修正しました。
- 電池残量が低下した際に、正常に終了しない不具合を修正しました。
- カスケード接続の動作の安定性を向上しました。

- HDMI接続の安定性を向上しました。
- 動作の安定性を向上しました。

#### メモ

ファームウェアのアップデート後、CPLDのアップデートしてください。

### V1.01の修正

- HDMI接続での録音開始／停止の同期動作の安定性を向上しました。
- カスケード接続時の動作の安定性を向上しました。
- 外部ディスプレイモニターとのHDMI接続の安定性を向上しました。

- 一部のSDカードでイレースフォーマット処理後も空き容量が増えない問題を修正しました。
- 96kHz、192kHzでの録音時に音声に稀にノイズが乗る不具合を修正しました。
- 動作の安定性を向上しました。

## ファームウェア・CPLDのバージョン確認

ファームウェアおよびCPLDのアップデート作業前に、お手持ちのDR-701DのファームウェアおよびCPLDのバージョンを確認します。

1. 本体の電源を入れてください。
2. MENUボタンを押して、メニュー画面を表示します。
3. DATAダイヤルを回して、“SYSTEM” ページを表示します。
4. DATAダイヤルを回して “INFORMATION” 項目を選択（反転表示）し、DATAダイヤルを押します。  
インフォメーション画面の “PROJECT (1/3)” ページが表示されます。
5. DATAダイヤルを回して “SYSTEM (3/3)” ページを表示しま

す。ここで表示される “SYSTEM VERSION”（ファームウェアバージョン）および “CPLD VERSION”（CPLDバージョン）を確認してください。

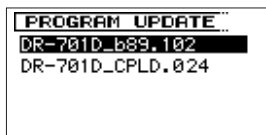
ここで表示される “SYSTEM VERSION” および “CPLD VERSION” が、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

## ファームウェア・CPLDのアップデート手順

### 注意

- SDカードが入っていない状態では、アップデートモードに入れません。
- ファームウェアおよびCPLDのアップデートは、電池残量が十分にある状態もしくは、別売の専用ACアダプター（TASCAM PS-P515U）から電源が供給されている状態で行ってください。電池の残量が少ない状態では、アップデートは行えない仕様となっています。

1. TASCAMのウェブサイト（<http://tascam.jp/>）より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は解凍してください。
2. 本体の電源を入れて、付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。
3. ダウンロードしたファームウェアとCPLD用のアップデートファイルをDR-701D内にある《UTILITY》フォルダーにコピーします。
4. コピーが終わったら、パソコンから本機を正しい手順で切り離れた後、本体の電源を切ります。
5. MENUボタンと1/■ボタンを同時に押しながら本体の電源を入れます。本体がアップデートモードで起動し、画面にアップデート用ファイルが表示されます。

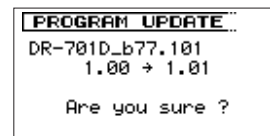


### 注意

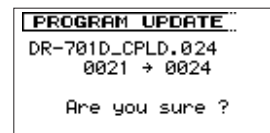
- この画面が表示されない時は、一旦電源を切って、MENUボタンと1/■ボタンを同時に押しながら再度電源を入れてください。MENUボタンと1/■ボタンは、この画面が表示されるまでしっかり押し続けてください。
- Macから本機の《UTILITY》フォルダーにファームウェアをコピーした場合、ファームウェアのほかにファームウェアの名前の先頭に “\_” がついたファイルが表示されることがあります。先頭に “\_” のついていないファイルを選択してください。

### メモ

- この画面には、本機の《UTILITY》フォルダー内にあるファームウェアおよびCPLD用のアップデートファイルがリスト表示されます。  
上記の3.でコピーされたファームウェアも表示されます。  
アップデート用のファイルが無い場合は、“No Update File” と表示されます。
  - 画面は一例で、実際の表示とは異なります。
6. ファームウェアまたはCPLD用のアップデートファイルをDATAダイヤルを回して選択（反転表示）し、DATAダイヤルを押してください。以下の画面が表示されます。



[ファームウェアアップデート時の表示]



[CPLDアップデート時の表示]

左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

### メモ

画面は表示例で、実際の表示とは異なります。

7. DATAダイヤルを押すと、アップデートを開始します。
8. アップデートが終了すると画面下に “Update Complete” と表示した後、自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
9. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して “SYSTEM VERSION” および “CPLD VERSION” が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。  
以上で本機のアップデート作業は終了です。
10. USBでパソコンと接続して本機の《UTILITY》フォルダー内にあるファームウェアアップデート用ファイルを削除してください。